

英語活動学習指導案

- 1 日 時 平成30年9月19日(水) 5校時 13:50~14:35
 2 場 所 ひまわり1教室(C棟1階)
 3 学年・学級 ひまわり級
 4 単 元 名 「いろいろなスポーツ」
 5 単元について

〈子どもの実態〉

- ・英語活動の授業を楽しみにしており、英語の歌やゲームに進んで参加する児童が多い。
- ・英語活動の授業に参加することが、よい刺激になるであろうと、期待できる児童もいる。
- ・高学年の児童で低学年の世話をすることで落ち着く児童がいる。

〈教師の願い〉

- ・友だちの発言や活動を温かく見守る雰囲気を作りたい。
- ・繰り返し発音したり、それを聞いたりして、英語の持つリズムや強弱を感じ取ってほしい。
- ・ゲームの活動を通して、進んで英語で相手に伝えられるようになってほしい。

〈目標〉

- ・ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。【コ】
- ・オリンピックのいろいろなスポーツを、進んで英語で言おうとする。【慣】

〈学習方法・支援〉

- ・2020年の東京オリンピックを見る気になってスポーツの名前を言う。
- ・スポーツの動きをジェスチャーすることで、体を使って楽しく活動に参加できるようにする。
- ◎グループでお互いにサポートすることで、英語活動が苦手な児童も自信をもってコミュニケーションを楽しめるようにする。

〈学習材(教材)〉

- ♪Twinkle, Twinkle, Little Star (はじめての英語リズムより)
- ・絵カード(気持ち) ・絵カード(スポーツ)

〈学習環境〉

- ・教師がClassroom Englishを進んで使うようにする。
- ・毎日朝の会で英語タイムを設け、繰り返し発音練習をすることで英語を話す抵抗感を無くす。
- ・掲示物でオリンピックの雰囲気を出す。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ
・ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHT、介助員と関わり、会話を楽しもうとする。【コ】	・オリンピックのいろいろなスポーツを、進んで英語で言おうとする。【慣】

7 2学期の指導計画・評価計画 (本単元は2時間扱い、本時は2/2)

- 【育てたい力】・コミュニケーションへの関心・意欲・態度【コ】
 ・外国語活動への慣れ親しみ【慣】・言語や文化に関する気付き【気】

時	○目標	・学習活動(学習する語句や文)	評価の観点	
			コ	慣
1	○オリンピックのいろいろなスポーツを、進んで英語で言おうとする。	・いろいろなスポーツの名前を言おう。 What sport is it? (It's) swimming.		○

2 本時 HT	○ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。	・ジェスチャーゲームをしよう。 What sports do you watch? Please gesture.	○	
3	○楽しみながら友だちやALTと一緒にゲームに参加しようとする。	・お天気バスケットゲームをしよう。 How is the weather? It's ~.	○	○
4	○いろいろな形を、進んで英語で言おうとする。	・いろいろな形を言おう。 What's this? It's a triangle.		○
5 HT	○友だちやHTと一緒に形を描くことを楽しもうとする。	・いろいろな形を描こう。 Let's draw circles! Yes, let's. Pass me a blue crayon, please.	○	
6 HT	○いろいろな秋の食べ物を、進んで英語で言おうとする。	・秋の食べ物の名前を言おう。 What's this? It's a sweet potato.		○
7	○楽しみながら友だちやALTと一緒にゲームに参加しようとする。	・秋の食べ物を収穫しよう。 What's this? It's a sweet potato.	○	
8	○いろいろな冬のスポーツを、進んで英語で言おうとする。	・冬のスポーツの名前をいう。 What winter sport is it? (It's) skiing.		○
9 HT	○ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。	・冬のスポーツの動きのまねをする。 What winter sports is it? Please gesture.	○	

8 本時の授業計画

(1) 目標

○ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。

(2) 観点別評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ
・ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。	

(3) 展開 (2/2)

学習活動 ◇評価 【観点】〈方法〉	教師の働きかけ	
	HT 1	HT 2, 3
1. あいさつする。 ○ Hello, Hase sensei, Sato sensei and Asakawa sensei. ○ I'm fine. (happy, great, ...) ・日にち、曜日、お天気を言ってみよう。 ○ (It's) September 19th. ○ (It's) Wednesday. ○ (It's) sunny.	・あいさつする。 ○ Let's say hello to Hase sensei Sato sensei and Asakawa sensei. ○ How are you? ○ What's the date? ○ What day is it? ○ How's the weather?	・あいさつする。 ○ Hello. ・気持ち絵カードを準備する。 <div style="text-align: right;">【3min】</div>

<p>2. 歌を歌う。</p> <p>・「Twinkle, Twinkle, Little Star」 リズム→歌に合わせて</p>	<p>○Let's sing a song. ○Very good!</p>	<p>・音源の準備をする。 ○Nice gesture.</p>
<p>いろいろなスポーツ知ってる？</p>		
<p>3. いろいろなスポーツの名前を復習する。</p>	<p>○2020年に東京オリンピックがある。どんなスポーツがある？ ○What sports is it? ○(It's) swimming. ・身振りもする。</p>	<p>・カードの準備をする。 ・言えない児童のそばで一緒に言う。</p>
<p>水泳—Swimming 卓球—Table Tennis バドミントン—Badminton バレーボール—Volleyball ゴルフ—Golf 野球—Baseball サッカー—Soccer ウエイトリフティング—Weightlifting スポーツクライミング—sport climbing サーフィン—Surfing</p>		
<p>4. みたいスポーツを言ってみよう。</p>	<p>○Good job! ・2020年の○○に行って、オリンピックを見よう。</p>	<p>・デモンストレーションをする。 ・言えない児童には、そばで一緒に言う。</p>
<p>A:What sports do you watch? B:I watch ○○○.</p>		
<p>5. ジェスチャーゲームをする。</p> <p>・A、Bのグループに分かれて、ジェスチャーする順番を考えよう。</p>	<p>・デモンストレーションでルール説明をする。</p>	<p>・一緒にデモンストレーションをする。</p>
<p>◇ジェスチャーゲームを通して、進んで友だちやHTと関わり、会話を楽しもうとする。【コ】〈行動観察〉</p>	<p>A:What sports do you watch? Please gesture. B:OK. … A:It's ○○○. B:Yes! No sorry.</p> <p>・ペアではなくグループにすることで待ち時間を減らす。</p>	<p>・A、Bのグループに分かれて入り、話し合いの支援をする。 ・ゲームに参加できない児童もグループに取り込むことで参加を促す。 ・思うようにジェスチャーできない児童の手助けをする。</p>
<p>◎前時に4までの内容を学習しておく。 ◎相談しやすいように、カード(小)も準備しておく。</p>		
<p>6. あいさつをする。</p> <p>○Thank you, Hase sensei,Sato sensei and Asakawa sensei. ○See you next time.</p>	<p>○Did you enjoy English? ○You're welcome. ○See you next time.</p>	<p>○You're welcome. ○See you next time.</p>
<p>5. 机を移動し、振り返りシートを書く。</p>	<p>○ Let's review today's lesson. Move back your desks.</p>	<p>・思うように書けない児童の手助けをする。</p>

準備

- ・絵カード(気持ち) ・絵カード(スポーツ) ・振り返りシート
- ・♪Twinkle, Twinkle, Little Star (はじめての英語リズム) ・CDプレーヤー